

第29回介護福祉士国家試験の合格基準及び正答について

1 合格基準

(1) 筆記試験の合格基準

次の2つの条件を満たした者を筆記試験の合格者とする。

ア 総得点125点に対し、得点75点以上の者（総得点の60%程度を基準とし、問題の難易度で補正した。配点は1問1点である。）。

イ アを満たした者のうち、以下の「11科目群」すべてにおいて得点があった者。

- ①人間の尊厳と自立、介護の基本
- ②人間関係とコミュニケーション、コミュニケーション技術 ③社会の理解
- ④生活支援技術 ⑤介護過程 ⑥発達と老化の理解 ⑦認知症の理解 ⑧障害の理解
- ⑨こころとからだのしくみ ⑩医療的ケア ⑪総合問題

(2) 実技試験の合格基準

筆記試験の合格者のうち、次の条件を満たした者を実技試験の合格者とする。

総得点100点に対し、得点53.33点以上の者（総得点の60%程度を基準とし、課題の難易度で補正した。）。

2 筆記試験の正答

領域：人間と社会

人間の尊厳と自立

問題番号	1	2
正答	5	4

人間関係とコミュニケーション

問題番号	3	4
正答	4	1

社会の理解

問題番号	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
正答	2	5	3	2	3	2	1	3	4	5	4	1

領域：介護

介護の基本

問題番号	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
正答	2	1	5	1	3	5	1	4	1	4

コミュニケーション技術

問題番号	27	28	29	30	31	32	33	34
正答	1	2	5	3	3	5	4	2

生活支援技術

問題番号	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
正 答	5	3	2	4	4	1	5	4	4	1
問題番号	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
正 答	4	3	2	4	5	3	3	2	1	1
問題番号	55	56	57	58	59	60				
正 答	4	2	5	3	2	1				

介護過程

問題番号	61	62	63	64	65	66	67	68
正 答	3	2	5	3,4	5	4	5	2

領域：こころとからだのしくみ

発達と老化の理解

問題番号	69	70	71	72	73	74	75	76
正 答	3	5	5	2	3	1	2	3

認知症の理解

問題番号	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86
正 答	2	2	4	4	4	5	5	3	1	4

障害の理解

問題番号	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
正 答	4	2	3	1	2	1	3	2	1	5

こころとからだのしくみ

問題番号	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108
正 答	2	3	1	1	4	3	4	2	4	2	4	5

領域：医療的ケア

医療的ケア

問題番号	109	110	111	112	113
正 答	1	5	1	2	5

総合問題

総合問題

問題番号	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125
正 答	2	5	3	2	3	4	5	1	3	4	1	4

第 29 回介護福祉士国家試験における正答の取扱いについて

午前 問題 64

問題 64 介護過程における主観的情報に該当するものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 疾病に関する主治医の意見
- 2 家族から聞いた利用者の生活歴
- 3 介護福祉職が感じたこと
- 4 利用者の発言
- 5 認知機能検査の得点

採点上の取扱い

選択肢 3 及び 4 を正答として採点する。

理由

選択肢 1、2 は誤りである。選択肢 3 は、正誤いずれも成立する余地がある。
選択肢 4 は正しい。選択肢 5 は誤りである。
したがって、選択肢 3 及び 4 を正答とする。